

令和4年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第3回)

分析日: 令和4年10月19日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				10月12日		10月12日		10月12日		10月12日
桑名	木曾岬	6:30	20.5	20.7	6.8	12.2	349	334	2	35
	伊曾島(新田)	7:30	22.7	21.6	15.3	17.6	249	298	15	41
	城南	8:10	22.9	22.0	19.1	21.4	68	245	7	53
鈴鹿	下箕田	9:00	21.2	22.5	18.3	22.2	17	98	1	19
	浜田	8:00	21.2	23.0	18.3	22.9	22	151	3	42
	白子	7:30	21.5	22.7	19.1	23.7	12	126	2	32
津市		7:00	21.2	22.0	21.4	22.2	45	54	12	6
松阪	東黒部	8:00		—	20.6	—	82	—	9	—
伊勢湾	大淀	6:30			22.2	19.9	22	27	1	4
	今一色(台場)	6:00			19.9	19.9	108	51	11	10
	今一色(八幡)	6:00			19.9	20.6	134	54	9	10
鳥羽磯部	桃取町	16:00	22.5	23.1	22.2	19.1	13	178	1	12
	大答志	10:00	23.3	—	23.7	—	32	—	8	—
	答志上手		23.0	22.3	22.9	21.4	17	47	5	10
	菅島(表)	16:15	23.0	23.8	23.7	22.9	29	90	5	12
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

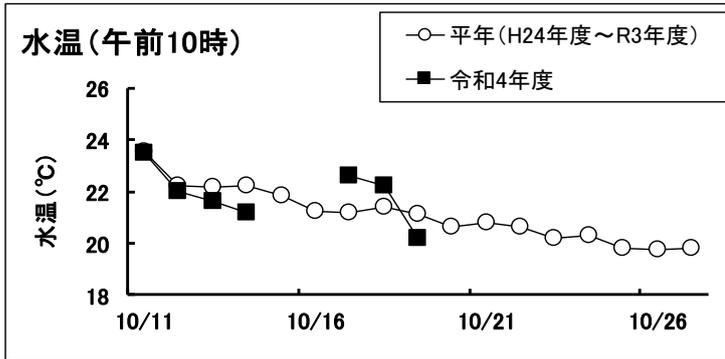
※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温と比重は、平年より低め推移しています。現在、広範囲の漁場で植物プランクトンが高密度で発生しています。潮位は、潮位図に比べて-19cm~+15cmで推移しています。 ※海水サンプルの送付時に採水時間の記入をお願いいたします。				
桑名	栄養塩量は、城南で少なくなっています。				
鈴鹿	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、東黒部でやや少なくなっています。津市で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、今一色(台場、八幡)で十分量です。大淀で少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取と答志上手で極端に少なくなっています。その他で少なくなっています。				
☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。 【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm 【携帯電話の場合】 http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi					
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。 *機種によっては利用できない場合があります。					

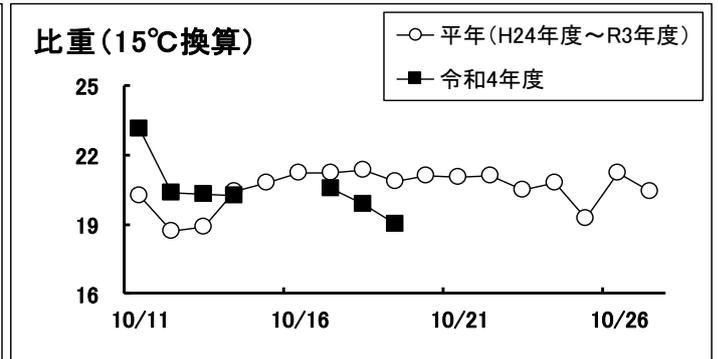


令和4年度 黒のり漁場調査(第3回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月17日	木曾岬	195
10月17日	伊曾島(新田)	5,610
10月17日	城南	6,780
10月18日	鈴鹿市	下箕田 10,600
10月18日		浜田 10,370
10月18日		白子 6,810
10月18日	津市	2,390
10月18日	松阪	東黒部 540

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月18日	大淀	6,480
10月18日	今一色(台場)	2,700
10月18日	今一色(八幡)	2,670
10月17日	桃取	3,080
10月18日	大答志	860
10月18日	答志上手	1,290
10月17日	菅島	表 1,560
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。